

エコキュート寒冷地仕様のラインアップを拡充 460ℓ給湯専用タイプを新発売

株式会社コロナ(本社:新潟県三条市 社長:内田 力)は、寒冷地向け戸建住宅用エコキュート^{※1}の460ℓ 給湯専用タイプ(CHP-461DN8K)を、2008年12月中旬から発売します。

★発売する商品

機能	タンク容量	型式	価格(税込)	発売時期
給湯専用	460ℓ	CHP-461DN8K	782,250円 (台所リモコン付属)	2008年12月中旬 (予定)

○価格は本体希望小売価格(消費税5%込み)、設置工事費・部材費別です。

★商品の概要

今回発売するエコキュート(CHP-461DN8K)は、寒冷地仕様の給湯専用タイプです。本商品は、ヒートポンプユニットに独自のスクロールコンプレッサーとエジェクス^{®※2}を搭載し、外気の温度が-20℃でも効率良くお湯をつくることできることから、寒冷地の幅広いエリアでもお使いいただくことができます。

また、付属の台所リモコンには室内の内装イメージを壊さないシンプルなデザインを採用したほか、給湯ミキシングバルブに形状記憶合金を採用することで給湯温度を安定させ、温度ムラの無い快適なシャワーを可能とするなど、快適性も追求しています。

本商品の発売により、コロナエコキュートの寒冷地シリーズは、現在発売中の370ℓフルオートタイプ、460ℓフルオートタイプに460ℓ給湯専用タイプが加わります。これにより、寒冷地エリアにおける新築需要はもちろんのこと、給湯専用電気温水器からの入れ替えや電化リフォームなどの幅広いご要望にお応えすることが可能となります。

「地球温暖化対策の切り札」とされるエコキュートの累計出荷台数は、2008年10月末で150万台を突破しました^{※3}。当社はエコキュートの更なる普及と、お客様のニーズにお応えするための商品開発を続けてまいります。

★シリーズの主な特長

1. -20℃の外気温度でも効率よくお湯をつくる寒冷地仕様給湯専用タイプ
2. ヒートポンプユニットに『エジェクス[®]』^{※2}を搭載することで年間給湯効率(APF)^{※4} 3.1を達成
3. 給湯ミキシングバルブに「SMA^{※5}」方式を採用。シャワーの温度ムラが解消
4. 施工のしやすさと低騒音にも配慮した親切設計
5. お風呂の湯はりお知らせ機能付き

※1:「エコキュート」の名称は、電力会社・給湯機メーカーが自然冷媒CO₂ヒートポンプ式給湯機の実称として使用しているものです。

※2: エジェクス/EJECS は㈱デンソーの登録商標です。

※3: 08年11月25日、電気事業連合会、日本冷凍空調工業会、財団法人ヒートポンプ・蓄熱センター発表。

※4: 年間給湯効率(APF)は社団法人日本冷凍空調工業会の規格であるJRA4050:2007Rに基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、1年間を通してある一定の条件のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。年間給湯効率=1年で使用する給湯に係る熱量÷1年間で必要な消費電力量。

年間給湯効率(APF)は省エネ運転モードである「控えめ」に設定し測定しております。

※5: SMA: shape-memory-alloy(形状記憶合金)。

本件についてのお問い合わせは下記へお願いいたします。

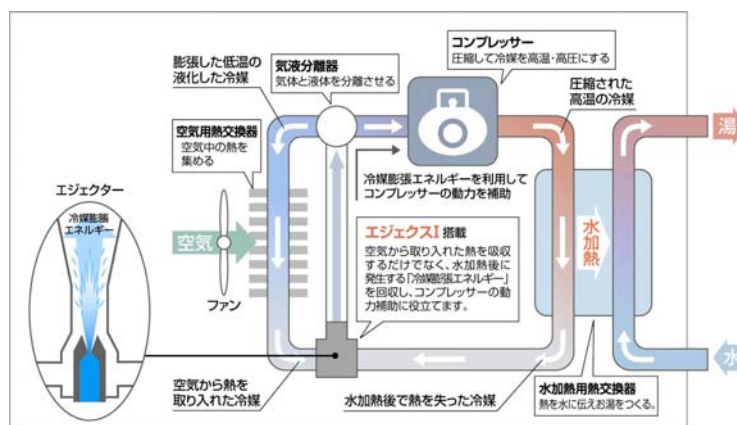
株式会社コロナ 広報室 <http://www.corona.co.jp>

〒955-8510 新潟県三条市東新保7番7号 TEL:0256-32-2111 E-mail:info@hode01.corona.co.jp

★特長

(1) -20℃の外気温でも効率よくお湯をつくる寒冷地仕様給湯専用モデルが登場

CHP-461DN8Kは、ヒートポンプユニットに独自のスクロールコンプレッサーを採用することで、外気温が-20℃でも効率よくお湯をつくることのできる寒冷地向けの給湯専用タイプです。



(2) ヒートポンプユニットに『エジェクス®』*2を搭載することで年間給湯効率(APF)*43.1を達成

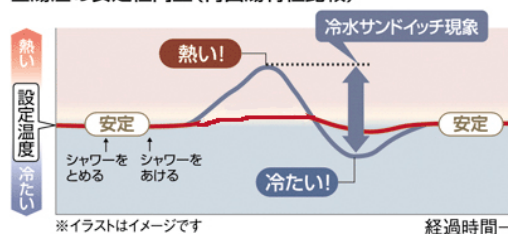
ヒートポンプユニット内の冷凍サイクルに、独自のエジェクター回路(「エジェクス®」*2)を採用。「エジェクス®」*2を搭載することで、これまで排出していた冷媒自身のエネルギーロスを低減し、ヒートポンプの効率を高めました。これにより、年間給湯効率(APF)*43.1を達成しました。

(3) 給湯ミキシングバルブに「SMA*5」方式を採用

シャワーの温度ムラが解消

給湯ミキシング弁に形状記憶合金を内蔵したSMA方式を採用したことで給湯温度ムラを解消し、快適なシャワーを実現しました。心地よいバスタイムをご提案いたします。

■湯温の安定性向上(再出湯特性比較)



(4) 施工のしやすさと低騒音にも配慮した親切設計

前面扉を2枚に分割することで、下扉のみを外して電気関連配線やヒートポンプ配管のエア抜き運転の作業が可能です。ヒートポンプ配管のエア抜き運転は「試運転スイッチ」をタンクユニットの基板上に搭載し、スイッチポンでエア抜き運転を行います。

エコキュートの運転音は、夜間でも気にならない低騒音設計です。図書館の中と同じくらいの静かさなので、深夜の運転でも気兼ねなく使うことができます。



給湯専用寒冷地タイプ CHP-461DN8K

★新製品の仕様

タイプ	寒冷地向け 給湯専用 460ℓタイプ		
型式名	CHP-461DN8K		
仕向地(注 1)	一般地仕様 (外気温度 -20℃まで対応可能) [次世代省エネルギー基準 I・II 地域以南]		
適用電力制度(注 2)	季節別時間帯別電灯型/時間帯別電灯型(通電制御型)		
年間給湯効率(APF)(注 3)	3.1		
タンク容量	1 缶式 460ℓ		
定格電圧	単相 200V		
定格周波数	50/60Hz 共用		
ヒートポンプ	中間期加熱能力(注 4、注 5)	6.0kW	
	中間期消費電力(注 5)	1.330kW	
	中間期 COP	4.5	
	運転音(注 6)	40dB	
沸上温度	自動:約 65~90℃		
給湯温度	約 35~50℃(1℃刻み)/60℃		
最大使用圧力	190kPa(減圧弁設定:170kPa)		
寸法	ヒートポンプ部	幅	820mm(カバー部+80mm)
		奥行き	300mm
		高さ	690mm
	貯湯タンク部	幅	700mm
		奥行き	795mm
		高さ	1870mm
質量	ヒートポンプ部	約 65kg	
	貯湯タンク部(製品/満水時)	約 77kg/約 537kg	

注 1: 次世代省エネルギー基準 I・II 地域: 主に北海道、青森、秋田、岩手など(極寒地を除く)。また、最低気温が対応温度を下回る地域には設置しないでください。

注 2: 地域により適応となる料金体系が異なりますのでご確認ください。

注 3: 年間給湯効率(APF)は社団法人日本冷凍空調工業会の規格である JRA4050:2007R に基づき、消費者の使用実態を考慮に入れた給湯効率を示すために、1 年間を通してある一定の条件のもとにヒートポンプ給湯機を運転した時の単位消費電力量あたりの給湯熱量を表したものです。年間給湯効率=1 年で使用する給湯に係る熱量÷1 年間で必要な消費電力量
年間給湯効率(APF)は省エネ運転モードである「控えめ」に設定し測定しております。

注 4: 沸き上げ終了直前では加熱能力が低下する場合があります。

注 5: 作動条件: 外気温(乾球温度/湿球温度)16℃/12℃、水温 17℃、沸き上げ温度 65℃。

注 6: 中間期条件下での測定(JRA 規格に準じ測定)

※ 開発中につき仕様の変更となる場合があります。